

MIO Ω SLAVE

ADULT ONLY

MIO Ω SLAVE

くそっ！
ミオ先生がさらわれた

女王の所に
送られたのか？

ああ多分そうだろう
ルリーラ街での戦いで
ミオ先生のことを
知られたのかも…

まあどちらにしろ
女王の所へ行く事に
変わりはない

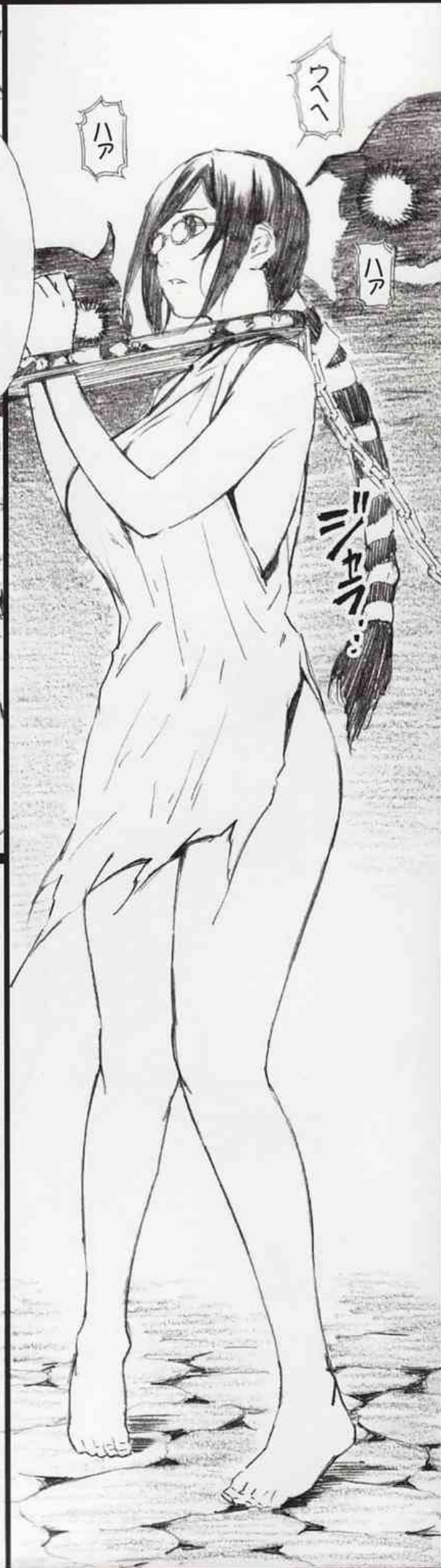
そうだな
たのむぜグラド！

ああ

TALE A



ほう その女が
グラド達と行動を共に
していたという人間か



ハア

ウヘ

ハア

シヤク



胸じゃないか!



なかなかの



ほう…
面白い

ウォー
拒否した!

なんて
ヤツだ!



きやん

おまえの体
気に入ったぞ
影に入ってる
喜べ!



人間の姿になれるヤツ
前に出て来い!

なんだ?

なんだ?

はッ
なんでしょうか
じら様



いッ

イヤよ!
嬉しくないわ!

こっは
許可をしてもいけない…!

オ?

オ?

ズル



オ?

その女を
犯せ

ズル

ン?

ドサッ

私は
決めたぞ



やめてッ



ハァ

ベッ

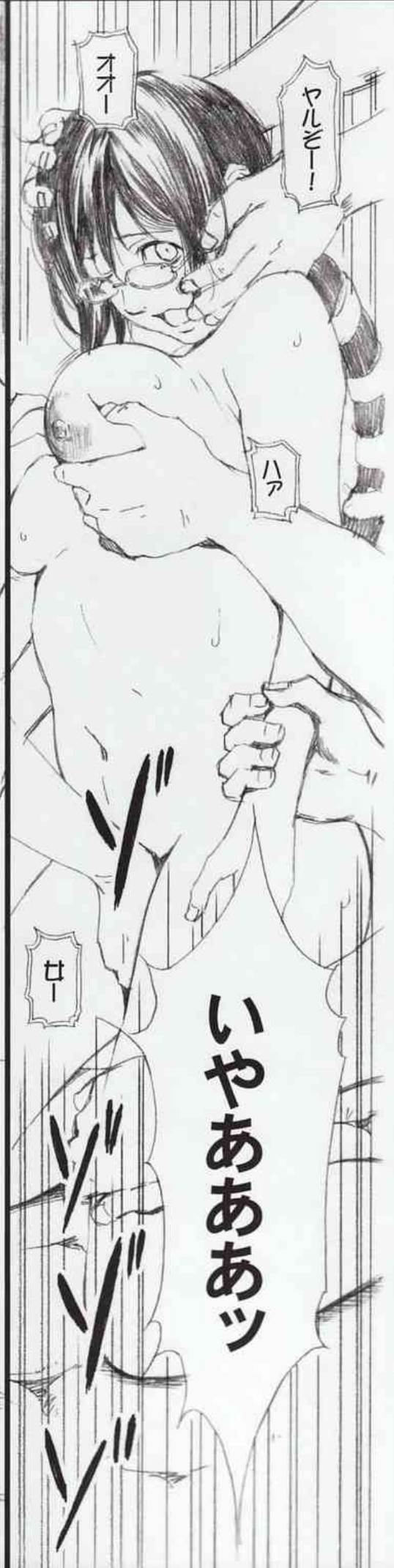
ハァ

え?



今日からその女を
ペットとして
飼うことにした

存分に楽しませて
もらうでしょう





いい暇つぶしが
できようだ

それに…いざとなれば
使い道もあるう



ドク

?

あ…
ふん

ドク

ビュ

や

ズ
ズ
ズ

やあ

あッ

ハア

ビュ

あー気持ち
良かったー

オレも人間の
男喰ってこよー

ズ
ズ

あの教育係の知識は
必要だな

カゲの知識がないと
戦いが辛くなってきたな

ああその通りだ

とりあえず女達が
捕まっているという
城に向かおう

そうだな
そこにいる可能性は
高そうだな

TALE B



は…はい

どうだ？
その服は
気に入ったか？

そうだろう
ペット奴隷の
おまえには
お似合いだ



ハア

エロイン

これ服？
これ服？



ほら
上を向け！

あッ

ミヤン…

今日も極上の
飲み物を
与えてやるぞ

はい…

こうして従順な
フリを置いていけば
私は人間でいられる――

ラル達が来るまで
少しでも情報を……

ジュウオオオ

ジュウ

ハア

ハア

あ……

むッ

私はこれくらいしか
役に立てないから――

イイナー
オレも飲んで――

ベツに
なりたい――

ズポ

ゴク

んく

ズクッ

……あの
ビラ様

モゾ

モゾ

ん？おまえも
小便か？

でも
これだけは――



好きなだけ
飲んで

食うが
いい!



どうしてかは
このペットが
排泄するものは

私のエキスが
入ったものとなっている



ホレホレ
どうした!

だめ…

野獣どもが
口を開けて
待っているぞ!



だめえ



飲ませろ

食わかん

いせよん

いせよん



ウーンコラッめー
ウーンコラッめー

オシにも
食わせろー

ビュッ
はあ

ビョ

ゴキヤ

ビ

ゴキヤ

ズ

かじ

かめー



どうだ？野獣どもに
自分のクソを
食われている気分は

ムロム

ムロヤ

ム

うめー

はあ

はあ



ブル

ブル

ブル

ブル

別の意味で
もう人間ではいられないかもしれない——

ブル

食べてもらえて
…嬉しいです

★

★

★



…はひ…

嬉しいだろっ？

きゅんがー…

うめー

なんとか女達を
解放したけれど…

ミオ先生はいなかった

直接女王のもとへ
行くしかないな

ああ…
それにしても
城のほうも大丈夫かな

ゴルバゴはそう簡単に
負けはしない

そうだな…

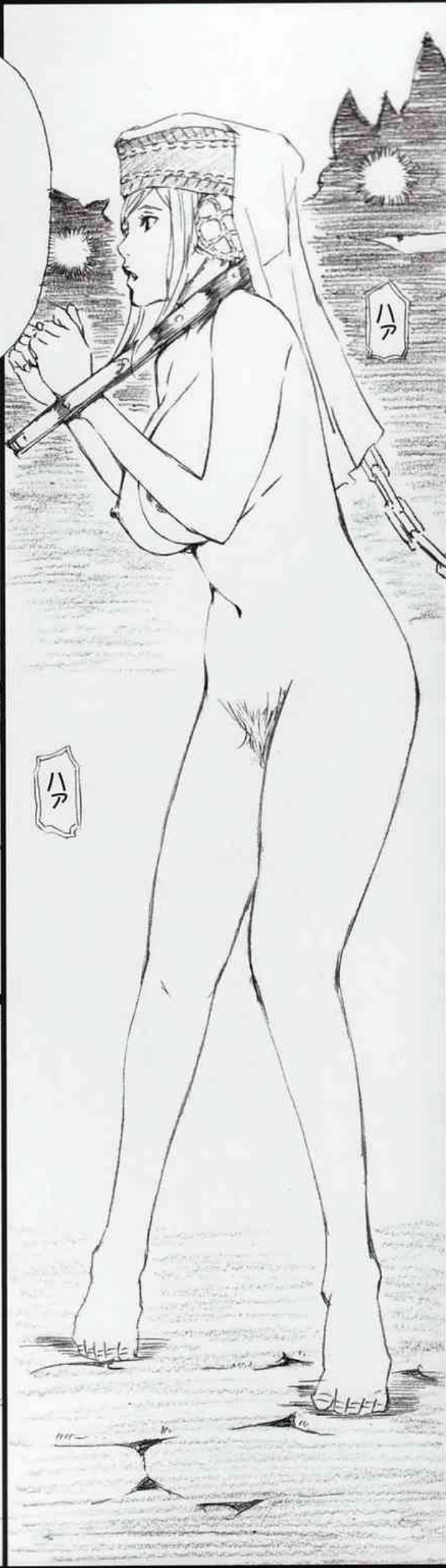
TALE C



やっとストラ姫を
手に入れる事が
できたか

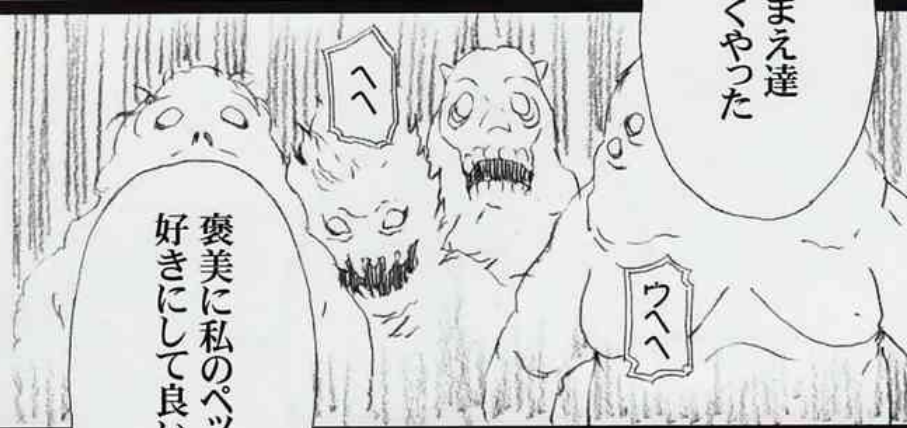
なるほど
良い体をしておる

ハア



ハア

ハア



おまえ達
良くやった

褒美に私のペットを
好きにして良いぞ

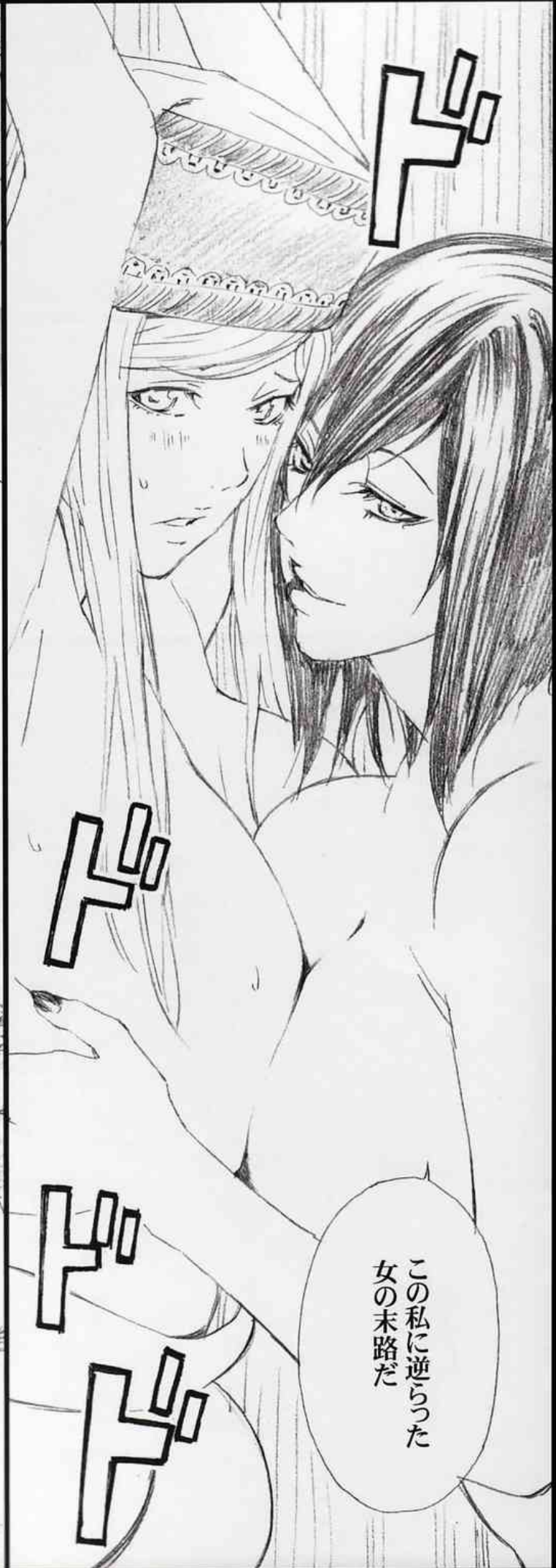
ウヘ



イシニ
連れて来い

パ
ア
パ
ア









おまえのこの体なら
野獣どもも大喜びだ

どうする？
このまま一生
慰み者になるか？

うう...



はあ

ハア

ん
んっ

チュ

チュバ

ハア

あのようには
なりたくない

ド



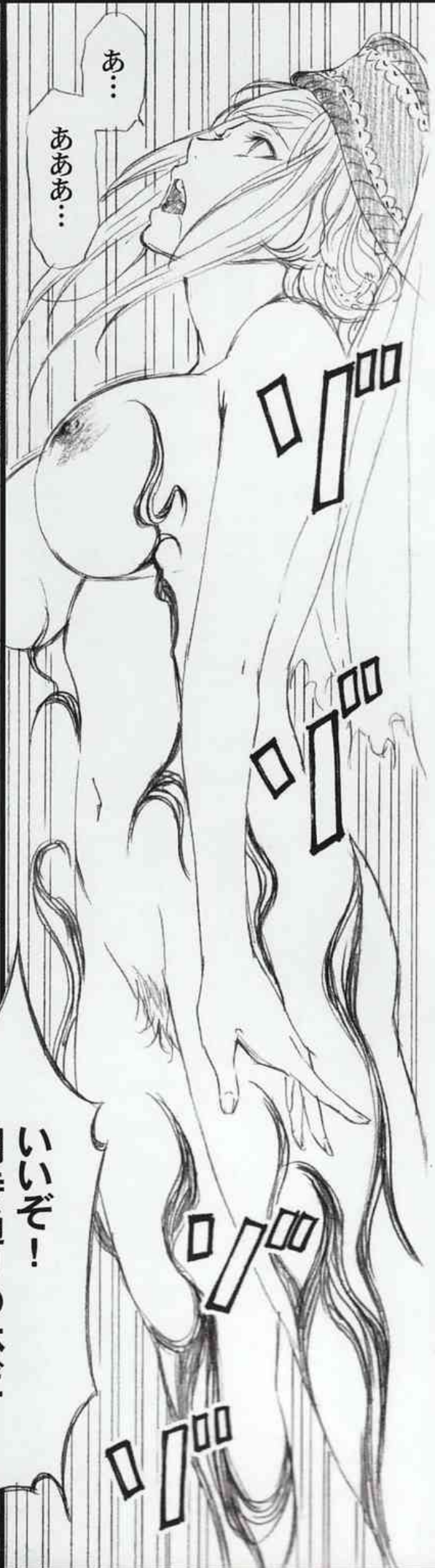
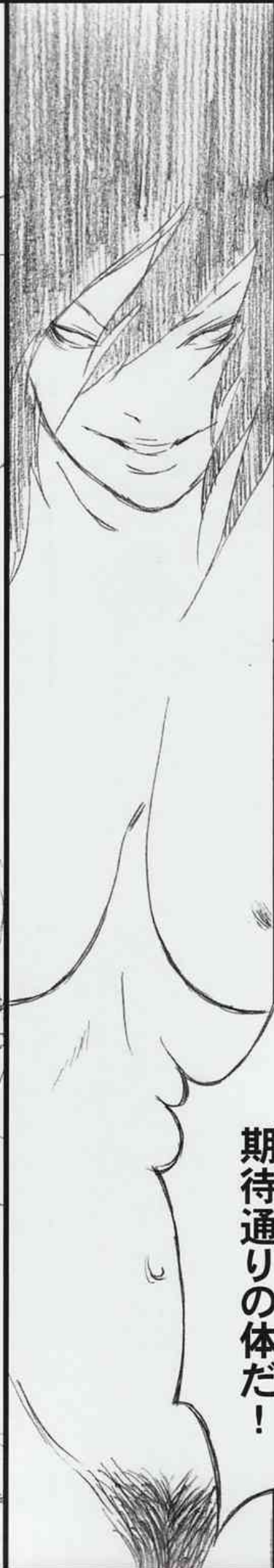
私は

はあ

ガッ

ド

ひああッ





また一つ完璧な
体に近づいたぞ

それにしても…
あのペットにも
飽きてきたな

あそこが
女王のいる城か…

だいぶ時間が
かかってしまったな

ああ…
ミオ先生はもう
喰われてしまったかもな

どうした？

いや…
オレにはグラドが
いるからな！

ああ女王を早く
倒そう

俺達の戦いは
これからだ！

TALE D

世話をするように
言いつけられたのは
良いけど...

ヒラ様
このベットの事
忘れてるよなー

ああ...
今は男のベッスを
飼う事に
夢中だからな

オスのオレ達には
全表面白くねー

もう
喰っちまうか!

いや...さすがに
ヒラ様のモノを
勝手に喰うのは
マズイだろ...

さつたな...まー
いつも通り
祭しむとするか





はッ

うッ

アッ

わかんねー

アッ

ズッ
ズッ
ズッ



アッ

アッ

アッ

ズッ
ズッ
ズッ

それにして
も
なんでハラがこんなに
大きくなったんだ？

あ

お

ラルー
今頃どうしてるかな

そっか
この子の名前は
ラルにしよう

ラルー——あなたは私の傍にいてね…

ブル

ブルン

それより次
オシな！な！

ハムにローシ
いつかお母さん
溜まりたいのか…

ブル

ズン

ズン

ドクン

ドクン

END

■あとがき

結構凄いスケジュールでした。。でも、無事完成できて良かったです！
さて今回の本は如何だったでしょうか？原作のほうは打ち切られてしまいがっかりでしたが…たぶんもっとエロエロ路線で行っていたら続いていた…かもしれなかったのに！
同人誌を描こうかどうか少し迷ったのですが、小畑さんのエロ寄り作品は滅多にないので描くことにしました。あの人間が奴隷になっているところをエロく描けないかなと思って作業に入ったのですが…ちょっと難しかったかもです。あと、スカシーンですが思いついたときはエロい!と思って描いたのですが…ちょっとギャグっぽくなってしまったかもしれません。。
それを補完するというわけではありませんが、スカのイラストをラフですが描きました。なんか…前にも書いたかもしれませんがイラストは楽しく描けます(笑 やっぱりイラストをもう少し増やそうかな…さあ、次の本はどうなるか。。

さて、今年後半も漫画をがんばりたいです。今年前半は一般誌の読みきりにチャレンジしたりと勉強になりました。ともかく2冊目の単行本はしっかりと出したいですね！

あー、寝てないので今、頭がフワフワしています(笑
これから印刷所に持って行きます。厳しくなった規制に引っかからない事を願って！

それでは買っていただきありがとうございました～

天野雨乃

<http://www.geocities.jp/amanoameno/>





MIO Ω SLAVE

第一版発行 2007年 8月19日

著者 天野雨乃
連絡先 amano_ameno@hotmail.com
印刷所 大陽出版

十八歳未満購読禁止
無断転載禁止

